

「第60回 技能五輪全国大会」の家具部門にて当社従業員が金賞を獲得しました。

株式会社天童木工（本社：山形県天童市）では、11月4日（金） - 7日（月）の日程で、幕張メッセを舞台に開催された「第60回 技能五輪全国大会」の家具職種部門において、当社従業員の石橋 葵^{イシバシアオバ}が山形県代表として出場し、昨年に続き最高賞の「金賞」を受賞し、2連覇を達成しました。

当社は、家具製造の先達となるべく技術者育成に努めています。今回の当社従業員の活躍は、当社の取り組みが評価されたものと受けとめております。今後もさらなる技術の向上、ならびに技術者の育成を図り、社会貢献に努めて参ります。



「技能五輪全国大会」とは ※中央職業能力開発協会公式HPより

国内の青年技能者（原則23歳以下）を対象に、技能競技を通じ、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して技能の重要性や必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成に資することを目的として実施する大会であり、昭和38年から毎年開催されています。幅広い職種を対象とする、唯一の全国レベルの技能競技大会です。

出場選手からのコメント



2連覇の掛かった今年の大会は昨年よりプレッシャーが大きかったです。すべての作業工程に目標を立てていたため、その目標に合わせて練習の成果を出すことに本番は集中しました。当日は家族も応援に来ており、両親の目の前で金賞受賞が発表された時は本当に嬉しかったです。

技能五輪は材料を0.1mm単位で美しく・かつスピーディーに加工していく技術が要求されます。今回の大会で2連覇という結果を残せましたが、完成した作品には決して納得していません。誰が見ても美しく、買いたいと思える家具をつくっていき、これからの自分の目標です。ぜひ来年度も出場し3連覇を目指したいと思っています。